

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス実務第2教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 5日		2026年 2月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年 2月 5日		2026年 2月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日ごとに異なる療育プログラム	発達に関する総合的なスキルの獲得を目指す年間支援カリキュラムを作成し、お子様が楽しんで日々のトレーニングに参加できるようなプログラム作成を心がけています。当日来所するお子様に合わせ、スタッフ間で課題やお子様同士の相性等も踏まえて会議を行いトレーニングプログラムの立案を行っています。	ご要望の多いイベントトレーニングを定期的に行うことが出来るように検討してまいります。
2	お子様がゆったりと過ごせるような広いスペースの確保	全体での療育プログラムとして、スペースの広さを活かしたサーキットトレーニングを行ったり、余暇時にはそれぞれのお子様がやりたい遊びにゆったり取り組めるようにサポートしています。状況に応じて他の部屋に移動し宿題のサポートやクールダウンを個別で行っています。	トランポリンの設置など、広い場所を活かした設備の拡充を随時行っています。
3	お子様に合わせた療育グッズ、おもちゃの選定・作成	お子様の発達段階や課題に合わせて療育グッズやおもちゃの導入、作成を行っています。またお子様のリクエストに応じ毎月新しいおもちゃや本を導入しています。	今後も遊びや活動が固定化せず、様々な体験ができるように定期的に会議を行いつつ療育グッズやおもちゃの導入を行う予定です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族やきょうだいの方が参加できるプログラム(ペアレントトレーニング含む)	全体として保護者様向けのペアレントトレーニングを行うことは来ておりません。随時お困り事についてのご相談をいただき、面談や支援会議を適宜行っていく形で対応させていただいております。	ハッピーテラス本部から、保護者様にご参加いただける内容の講座、研修がありました際には全体にて周知させていただきます。
2	地域との交流、開かれた事業所運営について	昨今の情勢や総合的な安全面を鑑み、不特定多数の方が事業所に出入りすることができるプログラムの実施は現在行っていないことが現状です。知らない相手との関わりに強い拒否感のあるお子様もおり、取り組み内容は慎重な検討が必要と感じています。	現在は地域のお祭りに参加する、休日に公園や実務の街を探索し地域での暮らしを意識するトレーニングを行うなど、可能な範囲での活動を行っております。
3	施設のバリアフリー化	施設の構造上バリアフリー化が難しい箇所(玄関付近階段)があります。現在は手すりの活用、スタッフの個別対応にて退所させていただいております。	今後の拡充案としてトイレに移動式の手すりを配置できるよう検討を行っております。